

受付番号

14

承認番号

大歯医倫 第 110892 号

研究課題名

各種洗浄方法の違いが、唾液汚染された歯冠修復材料と装着材料との接着強さに与える影響

研究責任者

田中 昌博

申請者

吉江 啓

研究終了日

平成 29 年 3 月 31 日

所 属

有歯補綴咬合学講座

所 属

歯学研究科 有歯補綴咬合学専攻

職 名

主任教授

職 名

大学院 1 年生

申請の概要

修復物を試適する際には被着面の汚染が生じ、セメントとの接着性が阻害される。臨床において、水洗やアルコールによる清拭など様々な方法が行われているが、洗浄方法の違いが、接着強さに及ぼす影響について明らかになっていない。本研究では、唾液汚染された歯冠修復材料に対する各種洗浄方法の違いが、接着性レジンセメントとの接着強さに与える影響について検討することを目的とする。